

八幡まち協だより

【第129号】2022年4月1日
 八幡学区まちづくり協議会
 近江八幡市宇津呂町73-1(八幡コミュニティセンター)
 TEL 0748-32-2300 FAX 0748-32-2546
 E-mail hachiman-cc@zc.ztv.ne.jp

八幡学区青少年健全育成会議



2月22日 八幡小学校
 たくさんのお花を植えてくれた八幡小学校ボランティア委員会の5年生のみなさん。代表の岩本晃誠さんが、元気な声でお礼の言葉を述べてくれました。登下校時や、卒業式や入学式では、きれいなお花が子どもたちを迎えてくれることでしょう。



2月25日 八幡中学校

可能な限り、貯水槽(36トン容量)に加え、プールの水を生活用水として使用するための浄化装置を設置したことが大きな特徴です。これにより、最大で約1500人分を5日間程度給水可能となります。又、公共下水機能が停止した場合にも、校内及び八幡子ども家のトイレを使用できるように105トンと40トンの汚水処理槽2基が設置されました。八幡コミュニティセンターの避難施設整備工事はひと足早く1年ほど前に完成していましたが、八幡小学校の避難設備も出たことが大きな特徴です。大災害時の避難体制が取り整ったことになり、今後はこれらの施設を使いこなすためのソフト面の整備を進めていくこととなります。

花いっぱい運動

～八幡小学校・八幡中学校にて～

花いっぱい運動は、心温まる地域環境の美化、環境学習の一環として地域と子どもたちの交流を深めながら八幡学区青少年健全育成会議主催で毎年実施されています。八幡小学校では、2月22日にボランティア委員会の児童9名、青少年健全育成会議理事6名で100株のお花を植え、25日に実施されました。八幡中学校では2月25日に実施されました。青少年健全育成会議理事6名と、八幡中学校の先生方とで100株のお花を植えました。

八幡小学校の体育館大規模改修工事に合わせて工事が進められていた八幡小学校の避難施設整備工事がこの3月をもって完成しました。設備の概要は、電源設備として、重油を燃料とする260KVAの非常用発電機及び地下埋設型燃料タンクが設置され、体育館、教室及びグラウンド東側にある八幡子ども家(学童保育所)の電灯・コンセントの一部教室のエアコンの使用が



4月行事のお知らせ

※新型コロナウイルス感染状況により中止・変更することがあります

14日 9:00～ 事務室窓口
 23日 13:00～ 大会議室
 5月6日 9:00～ 大会議室

5月分コミセン貸館予約受付
 コロナ感染予防のため利用制限あり
 5月分体育施設開放運営委員会
 八小・八中体育館の夜間利用
 *4月より八小も利用再開しています
 6月分市民アリーナ予約受付

第38回八幡学区区対抗軟式野球大会

17日 1・2回戦 9:00～
 24日 準決勝・決勝 9:00～

応援に来てね!

運動公園グラウンドにて開催<予備日5/1(日)>

ワンコインカフェほっこり

1日 15日

八幡コミセン エントランスホールにて

午前の部・10:00～12:00
 午後の部・13:30～15:00
 ★コーヒー・紅茶 100円(お菓子付)

送迎も出来ますのでお問い合わせください!

急きょ中止になることがありますので事前にお電話でご確認ください。

再開! 密にならずに続けられる健康づくり♪
ウォーキングでいきいき!
 4月19日(火)より再開します!!

歩いて八幡コミセンまでお越しください。スタンプを10個集めてプレゼントをゲット! お元気な皆さんに再会できるのを楽しみにしております!

おまちしています

親子プレイステーション「たんぽぽ」

子育てのあんな時、こんな時みんなはどうしてるの?相談できるお母さん友達がほしい...子どもも同じぐらいのお友達と遊ばせたい...

そんな悩みをもつ子育てママはぜひ「たんぽぽ」に遊びにきてください!

「たんぽぽ」ってどんなところ?
 妊婦の方から未就園児の親子の方向け子育てサロンです

いつどこで?
 八幡コミセンで毎月2回 金曜日 10:00～11:30
 ※月ごとの予定はまち協だよりに掲載

子育ての情報チラシもあります

季節に合わせたクリスマス会・ミニ運動会・水遊びなどのイベントも☆

おやつや離乳食の紹介

八幡学区の中だから同じ幼稚園に入るお友達にも出会えるかも!

コミセンの広い多目的室でおもいっきり遊べます!

やさしい子育てサポーターさんがまっています!

はじめての方も大歓迎!

親子プレイステーションたんぽぽ

10:00～11:30 多目的室

15日 始めまして/大型絵本をみよう
 子育てサポーターさんの紹介・児童委員さんによる大きい絵本の読み聞かせがあります。

22日 こいのぼりをつくろう
 身近なものを使ってつくみましょう

八幡コミュニティセンター 休館日カレンダー《4月》

日	月	火	水	木	金	土
1	2					
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

26日 自治連合会定例会(自治会長会議)
 19:00～八幡コミュニティセンターにて

不法投棄はやめて！～ある高校生の取り組み～

「ゴミがたくさん落ちていて」八幡学区在住の高校生 A さんは、休日の朝散歩をしながら、ふと道端に転がっている空き缶やビニール袋が多いことに気が付いたそうです。「コロナ禍で部活動が禁止になり、リフレッシュのために家の周辺で散歩をはじめました。田んぼ道を歩きながら、ゴミがたくさん捨てられていることに気づきました。」と A さん。「自分の住むまちにポイ捨てされるのが悲しい」A さんは持ち帰ることができる範囲でゴミを拾い、時間のある時に空き缶を家で洗い、家庭ゴミとして出しています。「左義長まつりのあともポイ捨てのゴミが多かった。酔っていたのかもしれないけれど」と顔を曇らせていました。



↑草むらに無造作に捨てられたゴミの入った袋。大量の空きビン、空き缶、ペットボトルなどが入っていました。中にはマスクがつっこまれたペットボトルも！苦労して切り、取り出したそうです。



八幡学区まちづくり協議会や自治会では、清掃活動やクリーンウォークなどの取り組みを続けていますが、若い学生さんがこのような活動をしてくださることに感謝するとともに、一人一人がポイ捨てや不法投棄をしないまちを目指していきたいと思います。

リサイクルすれば立派な資源です。持続可能な社会をめざしましょう！



環境部会特別企画 第1回 ゴミ出し教室

エコちゃん シゲンちゃんと学ぼう



こんなことないですか？

利用しているゴミステーションでゴミ袋が1コ残ってる!!!
なんで？あっ燃えるゴミにカンが入ってるからだ！これ誰のゴミ…？



カンは資源ゴミだよ。これって誰が片づけるの？
当番さん？町内会長さん？



ゴミは出した人の責任なんだよ！袋に書いてある名前の人に連絡しよう。



でも袋に名前が書いてなかったらどうするの？



そうなの！そこが大きな問題なの。きちんと名前が書いてないと困るよね。



ゴミ袋には必ず「町名」・「名前」を書きましょう！

ゴミ出しのルールが守られないことが、いろいろな自治会で問題になっています。これから1年間、ゴミ出しルールについて、エコちゃんシゲンちゃんと学んでいこう！

ゴミ袋から生まれた妖精だよ！



はちまん子ども食堂が「滋賀の縁(えにし)」認証をいただきました！



賞状とプレートは八幡コミセンエントランスホールに展示しています

滋賀の縁認証事業は、滋賀の縁創造実践センターがめざす「現行の制度で解決できない生活課題、地域の福祉課題に気付いた人たちが、実践者として、問題解決のために協働して具体的な取り組みをしている活動」を、滋賀の福祉実践モデルとして滋賀県、滋賀の縁創造実践センター 滋賀県社会福祉協議会が認証するものです。

「一人ひとりが大事にされ、社会的孤立をつくらない共生社会をめざした活動」、「現行制度の枠にとらわれず、新たなつながりや視点から課題解決に取り組む活動」を県内にひろげていくために、認証をすすめておられ、1月18日付けで八幡子ども食堂が認証されました。

八幡学区の子ども会活動を紹介します

ハ子連活動だより 飛び出し看板「とびたくん」づくり



17区では2月26日の朝から快晴の中、飛び出し看板の『とびたくん』の製作を北之庄公民館にて行いました。12月の予定から延期となりコロナの状況を踏まえ、役員親子で作ることになりました。最初は子どもにアドバイスしていましたが親達の方が真剣になっていたかも(笑)

それぞれワイワイ楽しく作りながら、仕上がりを見て「可愛い！」「いいね！」と達成感もあり、とても素敵な飛び出し看板が出来ました。



八幡コミュニティセンター 川邊センター長 就任挨拶



自治連合会の推薦を受け、近江八幡市長から4月1日付で八幡コミュニティセンター長として任命されました。2011年に八幡コミュニティセンター長に就任させていただいて以来、今回で6期12年目を迎えたこととなります。又その間、八幡学区まちづくり協議会の事務局長も兼務させていただき、長かったようでもあり短かったようでもある複雑な思いです。その間、八幡コミュニティセンターを拠点とする様々な活動にお付き合いさせていただき、曲がりなりにも今日までたどり着くことができましたのも、偏にみなさま方のご厚情の賜物でありますことに改めて深く感謝申し上げます。

最初に就任したころは、公民館がコミュニティセンターに移行し、その運営をほぼ同時に設立されたまちづくり協議会が担うという、正に八幡学区の地域コミュニティ活動の過渡期ではなかったのかとの思いが致します。従いまして、当初は五里霧中のような状況で、ただひたすらに前を見て進むだけで、横や後を見回す余裕などなかったような気がします。そしてこの2～3年は、コロナに振り回され、コミュニティセンターの利用に制約を設けたり、多くのまち協活動が中止あるいは縮小するなど、我々の力だけではどうにもならない自然現象とはいえ、不本意な思いがしてなりません。この不本意な思いを糧にしてこれからの責務に最善を尽くす覚悟でありますので、今までと同様に、みなさま方のご支援を賜ることができるようよろしくお願い申し上げます。

金融犯罪の現状と防止講座

～あの手この手のサギにご注意!!～



第4回知識講座「金融犯罪の現状と防止講座」が3月5日に八幡コミュニティセンター多目的室にて開催されました。

令和3年1年間の滋賀県下の詐欺の被害額は1億4千百万円で、被害者の71.2%は65歳以上の高齢者だったという状況から話が始まりました。詐欺も本当に様々で、18種類以上あり、実際にあった話が紹介され、ペット詐欺では死んだペットを送って来たとか、募金詐欺では生活費に充てていたとか…実に多くの詐欺が世の中にはびこっています。また、滋賀県警が特殊詐欺防止として、「愛の水中花」の替え歌をサギの流行歌としてつくっており、「♪～これもサギ あれもサギ たぶんサギ きっとサギ～♪」の歌が紹介されました。さらに、振り込め詐欺の電話のやりとり等の実態が寸劇で演じられ、個人だけではなく会社にもサギは来ることが分かりました。電話については、'050'で掛かってくる電話はリースで借りている電話番号であり、犯人にとっては解約すれば足が付かないので詐欺に利用されることが多いので要注意！ですとの呼び掛けがありました。

